



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 油研工業株式会社

コード番号 6393 URL <http://www.vuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長兼経営企画室長 (氏名) 永久 秀治

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,472	13.9	373	109.1	173	—	111	—
23年3月期第1四半期	5,684	53.4	178	—	△180	—	△125	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 314百万円 (152.0%) 23年3月期第1四半期 124百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2.57	—
23年3月期第1四半期	△2.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	34,003	12,982	33.1	259.22
23年3月期	32,093	12,943	34.6	255.85

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 11,249百万円 23年3月期 11,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	9.5	700	50.2	700	—	400	—	9.22
通期	28,500	9.0	2,000	96.3	1,800	185.4	900	561.8	20.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	45,106,764 株	23年3月期	45,106,764 株
24年3月期1Q	1,709,873 株	23年3月期	1,709,841 株
24年3月期1Q	43,396,912 株	23年3月期1Q	43,404,241 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報等	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
(7) 重要な後発事象	P. 9
4. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では引続き中国を中心とした新興国の景気拡大の動きが続きました。一方、国内では東日本大震災の影響によるサプライチェーンの寸断や電力供給不安等による生産活動の停滞が発生し、極めて厳しい状況でのスタートとなりました。サプライチェーンの立て直しが徐々に進む中で、わが国経済も緩やかに持ち直す動きが見られましたが、急激な円高の進行、世界経済を牽引してきた中国、インド等、新興国での金融引き締めによる経済への影響等、引続き予断を許さない状況が続いております。

このような環境下で、当社グループは、国内外の既存・新規顧客への拡販に注力するとともに、低価格・省エネ・グローバル対応の新商品の開発・シリーズ拡充等により売上確保に注力した結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は64億7千2百万円と前年同期比13.9%の増加となりました。

損益面では、引続き固定費の圧縮、生産性の向上や最大限の原価低減活動に取り組み、また東日本大震災後の部品調達難等に対しては全社挙げての対応によりその影響を軽微に抑えることができた結果、営業利益は前年同期比109.1%増加の3億7千3百万円を計上いたしました。円高の進行に伴う為替差損1億2千万円の発生がありましたが、経常利益は1億7千3百万円（前年同期は経常損失1億8千万円）、四半期純利益は1億1千1百万円（前年同期は四半期純損失1億2千5百万円）となりました。

なお、当社の子会社である油研(上海)商貿有限公司を当連結会計年度より連結子会社としております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から19億9百万円増加し、340億3百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加16億2千9百万円、たな卸資産の増加5億4千4百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて18億7千1百万円増加し、210億2千1百万円となりました。これは主に長期借入金が14億1千3百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3千8百万円増加し、129億8千2百万円となりました。主な増減は、為替換算調整勘定の増加1億7千3百万円、少数株主持分の減少1億7百万円等であります。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5ポイント減少し、33.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは5億1千1百万円の収入となりました。増加要因の主なものは、税金等調整前四半期純利益1億7千3百万円、減価償却費1億7千8百万円、売上債権の減少3億7千4百万円等であり、減少要因の主なものは、たな卸資産の増加4億6千7百万円、仕入債務の減少1億4千8百万円等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは2億3千万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2億1千5百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは11億4千万円の収入となりました。これは主に長期借入による収入17億5千万円によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて15億4千万5百万円増加し、57億5千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、円高の長期化による輸出環境の悪化が懸念され、海外経済の見通しに不透明感が続くものと思われます。中国、インド等、アジアを中心とする地域での需要の開拓に引続き注力し、グループ子会社との分業と連携を図りながら海外市場展開の一層の強化に取り組むとともに、生産性の向上、原価の低減、固定費の削減を徹底し、売上と利益の向上に努めてまいります。

なお、業績予想につきましては、現時点では平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,729,998	6,359,817
受取手形及び売掛金	10,954,700	10,813,857
有価証券	8,474	6,910
商品及び製品	2,644,138	2,805,274
仕掛品	1,162,756	1,460,446
原材料及び貯蔵品	2,740,465	2,825,805
その他	1,086,822	1,000,803
貸倒引当金	△177,928	△179,413
流動資産合計	23,149,428	25,093,502
固定資産		
有形固定資産	5,471,636	5,512,238
無形固定資産		
のれん	62,201	49,292
その他	72,674	71,430
無形固定資産合計	134,876	120,723
投資その他の資産		
投資有価証券	2,036,025	1,916,429
その他	1,315,305	1,374,368
貸倒引当金	△13,984	△13,984
投資その他の資産合計	3,337,346	3,276,814
固定資産合計	8,943,859	8,909,775
資産合計	32,093,287	34,003,277
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,538,134	6,638,731
短期借入金	3,244,207	3,189,453
未払法人税等	117,821	67,770
引当金	196,279	95,942
その他	781,557	1,279,578
流動負債合計	10,877,999	11,271,477
固定負債		
長期借入金	5,870,004	7,283,236
退職給付引当金	2,313,206	2,391,349
環境対策引当金	6,970	6,970
資産除去債務	4,223	4,232
その他	77,343	63,915
固定負債合計	8,271,747	9,749,704
負債合計	19,149,747	21,021,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,853,007	3,853,007
利益剰余金	4,608,442	4,590,590
自己株式	△461,118	△461,124
株主資本合計	12,109,433	12,091,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	216,514	202,633
繰延ヘッジ損益	31,937	35,892
為替換算調整勘定	△1,254,637	△1,080,862
その他の包括利益累計額合計	△1,006,185	△842,335
少数株主持分	1,840,292	1,732,855
純資産合計	12,943,540	12,982,096
負債純資産合計	32,093,287	34,003,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,684,873	6,472,640
売上原価	4,333,802	4,810,523
売上総利益	1,351,070	1,662,116
販売費及び一般管理費	1,172,284	1,288,207
営業利益	178,786	373,909
営業外収益		
受取利息	968	1,389
受取配当金	17,711	17,076
雇用調整助成金	11,322	—
その他	16,125	23,198
営業外収益合計	46,128	41,664
営業外費用		
支払利息	51,612	60,852
為替差損	347,898	120,930
その他	6,381	60,114
営業外費用合計	405,892	241,896
経常利益又は経常損失(△)	△180,976	173,676
特別利益		
貸倒引当金戻入額	467	—
株式割当益	33,584	—
特別利益合計	34,052	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,958	—
環境対策引当金繰入額	10,530	—
特別損失合計	13,489	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△160,413	173,676
法人税等	△86,818	19,875
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△73,595	153,800
少数株主利益	51,430	42,165
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△125,025	111,635

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△73,595	153,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91,007	△13,437
繰延ヘッジ損益	△33,242	3,955
為替換算調整勘定	322,770	170,449
その他の包括利益合計	198,519	160,967
四半期包括利益	124,924	314,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,867	275,486
少数株主に係る四半期包括利益	35,057	39,282

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△160,413	173,676
減価償却費	202,333	178,077
のれん償却額	13,565	13,608
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,430	45
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	65,147	78,143
受取利息及び受取配当金	△18,680	△18,465
支払利息	51,612	60,852
為替差損益 (△は益)	95,979	△4,740
売上債権の増減額 (△は増加)	△206,521	374,009
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△440,065	△467,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	706,657	△148,493
その他	△108,866	398,614
小計	197,317	637,544
利息及び配当金の受取額	16,510	15,885
利息の支払額	△36,932	△57,240
法人税等の支払額	△46,076	△84,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	130,819	511,836
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△103,957	△215,289
有形固定資産の売却による収入	1,883	601
投資有価証券の取得による支出	△3,679	△10,000
貸付けによる支出	△6,000	—
貸付金の回収による収入	392	189
その他	85,778	△6,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,582	△230,641
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40,414	△25,775
長期借入れによる収入	—	1,750,000
長期借入金の返済による支出	△385,560	△356,187
自己株式の取得による支出	△360	△5
配当金の支払額	△20,238	△88,979
少数株主への配当金の支払額	△3,135	△137,153
その他	△649	△1,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△450,358	1,140,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	224,786	124,321
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△120,334	1,545,648
現金及び現金同等物の期首残高	4,716,708	4,127,415
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	82,594
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,596,374	5,755,658

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,898,549	2,735,225	51,097	5,684,873	—	5,684,873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,726,722	97,014	—	1,823,737	△1,823,737	—
計	4,625,272	2,832,240	51,097	7,508,610	△1,823,737	5,684,873
セグメント利益又は損失(△)	△ 36,680	291,930	△ 63	255,186	△76,399	178,786

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,231,386	3,186,428	54,825	6,472,640	—	6,472,640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,560,904	229,179	—	1,790,083	△1,790,083	—
計	4,792,290	3,415,608	54,825	8,262,724	△1,790,083	6,472,640
セグメント利益又は損失(△)	103,287	326,275	△600	428,962	△55,053	373,909

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,463,545	63,149	45,930	24,615	2,597,240
II 連結売上高(千円)	5,684,873				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	43.3	1.1	0.8	0.5	45.7

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	3,061,131	84,247	66,316	31,943	3,243,639
II 連結売上高(千円)	6,472,640				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.3	1.3	1.0	0.5	50.1

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス